

せんなん感染症情報 5月号

宮城県感染症発生動向調査 第14～18週より（令和2年3月30日～令和2年5月3日）

宮城県仙南保健所

仙南保健所管内の全数報告疾病

令和2年3月30日～令和2年5月3日

- 1 類感染症：報告なし
- 2 類感染症：結核（患者確定例） 女性 1名
- 3 類感染症：報告なし
- 4 類感染症：報告なし
- 5 類感染症：報告なし

仙南保健所管内の感染症警報・注意報

第18週現在、仙南保健所管内で警報・注意報の発令はありません。

県内の新型コロナウイルス感染症は、4月29日以降、新規感染患者の報告はなく、5月10日現在、88例確認されています。この感染症は、発熱や呼吸器症状が1週間前後持続することが多く、強いだるさ（倦怠感）や強い味覚・嗅覚障害を訴える人が多いと報告されています。基本的な感染予防の実施や不要不急の外出の自粛、「密閉」、「密集」、「密接」の「3密」を避けることなど、自己への感染を回避するとともに、他人に感染させないように徹底することが必要です。引き続き感染予防対策として手洗いの励行、咳エチケットの徹底などに努めるとともに、睡眠や栄養を十分に取ることを心がけてください。

■ 「新しい生活様式」の実践例

新型コロナウイルス感染症専門家会議からの提言を踏まえ、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」が厚生労働省より示されました。今月号では、今後、日常生活の中で取り入れていただきたい実践例の一部を紹介します。

○一人ひとりの基本的感染対策

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）あける。
 - 遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ。
 - 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
 - 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用する。
 - 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
 - 手洗いは30秒程度をかけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）。
- ※高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

○移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 規制や旅行は控えめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

「新しい生活様式」について、もっと詳しく知りたいかたは、下記をご参照ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html

県では、下記の通り新型コロナウイルス感染症コールセンターを設置しております。

新型コロナウイルス感染症に関する電話相談窓口（コールセンター）

宮城県・仙台市 ☎ 022-211-3883, 022-211-2882 （24時間対応）

厚生労働省 ☎ 0120-565653 （9時から21時まで。土日祝も実施）